

ナースコール呼び出しの長時間化に対する取り組みがチームにもたらす効果 の研究について

この度海老名総合病院看護部では入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた研究を実施させていただきます。

この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。またプライバシー保護について法令等を遵守し研究を行わせて頂きます。

試料・情報について、本研究への利用をのぞまれない場合は以下担当医師にご連絡ください。

1. 研究目的

ナースコール呼び出しの長時間化に対する取り組みがチームにもたらす効果を明らかにする

2. 研究方法

1) 研究対象：当病棟に所属する看護師 34名

2) 実施期間：2024年4月～2026年3月

3) 研究方法

グループ単位でナースコール呼び出し時間の短縮に向け、自由に語るカンファレンスを行い、カンファレンス前後でナースコールの件数や対応時間を比較する

カンファレンスを行ったことで認識・意識にどのような変化が起こったかアンケート・尺度を用いて評価する

4) 研究成果の公表

論文（最終提出 2028 年 3 月）

3. 試料・情報

4. 外部への試料・情報の提供

個人が特定できる情報(氏名、住所、生年月日など)は除外した形でデータ集積を行います。

データの紛失・改ざん・漏洩などを防ぐためデータベースへのアクセスはID・パスワード等、適切に管理しています。

収集した匿名化データは海外含む学術研究施設に提供されますが、診療の質評価および研究目的以外には使用致しません。研究成果は個人が特定できないような形で発表を行います。

5. 本研究責任者およびお問合せ先

本研究にご質問がありましたら下記の連絡先までお問合せください。お申し出によりそれ以降の分析から個人データを除外することは可能ですが、お申し出時点より前の分析および発表済の研究結果からの削除は出来ない場合がありますのでご承知くださいますようお願い致します。

施設名 : 海老名総合病院

住所 : 神奈川県海老名市中央 4 丁目 16-1

電話 : 046-233-1311

研究責任者 : 看護部 清水 智之